

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正
(令和3年4月1日適用)

①第三者評価機関名

NPO法人ナルク岐阜福祉調査センター

②施設・事業所情報

名称：岐阜市立あいかわ保育所		種別：保育所	
代表者氏名：河合 早苗		定員（利用人数）：70人（30人）	
所在地：岐阜市加野6丁目26-13			
TEL：058-243-1155		ホームページ： https://www.city.gifu.lg.jp/kosodate/hoiku/1012359/1012555/1003723/1003738.html	
【施設・事業所の概要】			
開設年月日： 昭和45年4月1日			
経営法人・設置主体（法人名等）：			
職員数	総職員数	14人	
専門職員	正規職員：	7人	任用職員 4人
	(専門職の名称)	調理員	2人
	所長	1人	保育士 2人
	副所長	1人	パート職員
	保育士	4人	保育士 3人
	看護師	1人	
施設・設備 の概要	保育室 5	遊戯室 1	(設備等)
	事務室 1	調理室 1	プール、砂場、鉄棒 総合遊具

③理念・基本方針（※転載）

●理念

- ・子どもの最善の利益を保障します。
- ・子どもにとって最もふさわしい生活の場を保障します。
- ・家庭援助や地域における支援を積極的に進めます。

●基本方針

- ・生涯にわたる生きる力の育成
 - 自分のことを自分でする力
 - 人とかかわる力
 - 身近な物や出来事とかかわる力

安心・安全な環境の中で、子どもの思いや育ちに寄り添い、様々な遊びの経験を通

して主体的に生きる力の基礎を育めるよう、一人一人を大切にした保育を実践します。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

●沿革・環境

- 岐阜市立あいかわ保育所の開設は、昭和 45 年 4 月である。当初の定員は 60 人であった。折から、高度成長期を迎え、地域にはニュータウンが建設され、世帯人口の増加は顕著であった。昭和 52 年 4 月には定員 120 人となったが、その後は子育ても一段落し、成人してニュータウンを離れる人も多く、現在は 0 歳児から 5 歳児まで 30 人の子どもが通所している。
- 当保育所は、岐阜市の北東部に位置する。周囲は百楽公園や、田園地帯が広がり、春はタンポポ摘み、夏はザリガニ、秋はどんぐり拾いなど、環境破壊が取りざたされるなか、まだまだ自然環境には恵まれた地域である。
- 木造瓦葺平屋建の園舎は、建築後 52 年を経過しているが、保育室床、廊下床の張替え、トイレの補修等度々改修され、またよく手入れされているので、木造建物の温もりが感じられるアットホームな雰囲気のある保育所である。
- 園庭にはプール、砂場、鉄棒、総合遊具が設置されている。幸い、隣接する百楽公園には、ブランコ、滑り台、シーソーなどがあり、子どもたちは折に触れて百楽公園のブランコなども楽しんでいるようであった。
- 園舎の窓からすぐ眺められる、園舎に沿って野菜畑があり、今は玉ねぎの苗が植えられていた。夏には、JA の協力でサツマイモの苗を植え、100 本もの収穫があり、給食だけでは食べきれず、子どもたちは家へ持ち帰ったと聞いている。
- あいかわ保育所は、0 歳児（みかん組）、1 歳児（りんご組）、2 歳児（ばなな組）、以上児（そら組）の 4 クラス編成である。そら組は 3 歳児、4 歳児、5 歳児が 1 クラス編成でいわゆる異年齢保育が行われている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和 4 年 6 月 23 日（契約日）～ 令和 5 年 1 月 12 日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	1 回（平成 28 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

●デイリープログラム

- 0 歳児、1・2 歳児、以上児用の 3 種類のデイリープログラムは、登所から降所までの、子どもたちの活動項目について、「保育士の援助・配慮事項」欄を設け、それぞれの活動について、保育士が援助したり、配慮すべき事項、実施方法が細かく記載されている。

●玄関先、廊下等の掲示、展示

- コロナ禍で、保護者が保育室などに入室できない状態が続いている。このため、玄関

先で保護者が見やすいようにして、ポスター、チラシなどが掲示されている。

- 「保育の理念」等基本的事項の展示のほか、職員の顔写真入りの掲示は、所長が機関車手で、車両（職員）を牽引する列車に見立てて、ユーモラスに表示されていた。また「お散歩マップ」も、危険個所にはコメントを入れ、大きく見やすい。
- 廊下、壁面を利用して子どもたちの興味を惹くよう、愉快的パッチワーク、いろいろなどんぐり、絵本など、工夫して展示されている
- 職員の資質・向上への取組み（保育の評価と課題）
 - 保育士は担任の子どもたち全員について、期毎に「保育の評価・反省」、「課題」を事細かに記述して所長に提出している。
 - 所長は提出された「評価・反省」、「課題」についてアドバイス、コメントをし、次期の保育に繋げている。
- 職員の資質・向上への取組み（自己評価）
 - 保育士は「保育士のための自己評価チェックリスト（萌文書林）」により、6月、10月と2回の自己評価を行い、自らの保育実践を振り返り、専門性の向上や保育実践の改善に努めている
- 職員の資質向上への取組み（園内研修）
 - 保育所保育指針は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を定めているが、定められた10項目について、園内研修を実施している。
 - いろいろな遊び（水遊び・プール、運動遊び、見立て遊び・ごっこ遊び、正月遊び、表現遊び）の中から毎月テーマを決め、育ってほしい姿についての研修を行っている。
- 安心・安全への取組み
 - ヒヤリハット報告・事故報告が収集され、要因分析と改善策・再発防止策の検討・実施が行われている。
 - ヒヤリハット報告が月ごとに集計され、円形グラフ化されている。
 - 集計は①時間帯、②活動の内容、③年齢、④性別、⑤発生場所⑥状況（転倒・かみつき等）の6項目である。
 - 発生場所を危険個所として13か所を特定し、注意事項をコメントした平面図が作成されている。
 - ヒヤリハットの記録は、4月8件、5月7件、6月8件、7月6件、8月13件、9月8件、合計50件であった。
- 子育て相談記録
 - 子育てに関する、保護者からの相談について、相談内容、対応（助言内容）、考察（反省、問題点、相談者の様子）などが克明に記録されている。
- 利用者満足度アンケート
 - 今回の調査に際し、当調査センターは保護者全員に対し、38項目について満足度のアンケート調査を実施した。アンケートの回収率は79.2%と保護者の関心は非常に高かった。
 - 理念・基本方針の周知度はやや低いが、子どもの遊び、園での生活、職員の対応についての項目では保護者は十分満足しており総合満足度では満足度100%であった。

●子どもインタビュー

- ・4歳児、5歳児の2人の子どもにインタビューを行った。遊びのこと、給食のこと、手洗いのこと、歯磨きのこと等いろいろな質問に、みんな元気に返事してくれた。
- ・大きくなったら、何になりたいか尋ねたところ、おいしいたべものを作る人、花やさんになりたいと答えてくれた。
- ・インタビューが終わり、子どもたちから2023年度の素敵な手作りのカレンダーとお店屋さんごっこで使用した、ペイペイカード用のハンドバックとペイペイカードが調査員に贈られた。

⑦第三者評価結果に対する事業所のコメント

第三者評価を受審し、保育所の運営や各種マニュアル、保育内容、環境等を丁寧に見直す良い機会となりました。その中で改善点や課題が明確となり、職員間で何を大切に保育をしていくのか等を話し合いながら改善に向けて取り組むことで、職員の意識や保育の向上にも繋がりました。また日頃から地域、保護者の方に支えられていることや連携の大切さを実感しました。

今後も、子どもたちの健やかな育ちを保障できるように更なる保育の資質の向上、保育サービスの質の向上に努めていきたいと思っております。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市公立保育所の保育理念を明文化し、全体的な計画として基本方針と共に玄関や各保育室の見やすい場所に掲示している。また、入所式、クラス懇談会、入所見学の時にも文書を配布し、保護者や職員に周知している。 ・職員へは年度当初に「岐阜市立保育所全体的な計画」を配布し、保育方針に沿った保育が実施されているかを確認している。 		
改善できる点/改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育事業関係の動向については「保育士会だより」「ぜんほきょう」等の各種専門誌や所長研修、園外研修等から社会情勢の把握に努めている。 ・保護者アンケートや懇談会、地域の状況や保育ニーズの把握に努め、職員会議等で話し合い、次年度の計画に反映させている。 		
改善できる点/改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品や光熱費、水道費の見直し、コストを意識して改善すべき課題を明確にし、職員に周知している。また、定期的に倉庫内を整理整頓をして在庫の管理を行い、利用できるものは工夫して使うようにしている。 ・JAぎふの協力による、さつまいも苗の寄付や栽培、ボランティア指導員による年1回のサッカー教室などにより、予算の効率化を図っている。 		
改善できる点/改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中・長期的計画においては「ぎふし未来地図」「子ども子育て支援プラン」に沿って子ども保育課、子ども支援課において策定されており、子ども保育課の指導のもと実施している。 ・生涯にわたる生きる力の育成にあたり「養護と教育が一体化となった保育の充実」「保育の資質向上」「異年齢児保育の充実」「地域との連携」「食育の推進」を重点にした計画を策定し、実施している。また、施設改修などについては、子ども保育課と連携を取りながら進めている。 ・公立保育所で作成された保育計画を基に保育の実践、公開保育を行い、評価反省・改善をし、保育の質の向上を目指している。 ・公立保育所民営化については、「第三次公立保育所民営化基本計画」が策定され、それに基づいて今後の方針が決定される。 		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末の反省を基に事業計画を策定し、年度初めに全体的な計画、本年度の方針、行事予定などを職員に配布し周知している。 ・各行事については、担当者から全職員にねらい、内容等を記載したレジメを用意し職員会議や木曜会等で検討し共通理解のもと実施している。 		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画は全職員に文書の配布や回覧をするとともに、職員会議等で説明し周知している。実践後は、職員会議等で評価反省・課題を話し合い、次年度への改善となるよう見直しを行い、策定・実践につなげている。 		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事予定は年度当初に配布している。また、保育所だよりやクラスだより等で情報を提示し周知を図っている。また、週の予定や日報を掲示したり、行事等で写真を活用し情報公開をするなどして理解を促している。 ・施設の改修工事や事業内容の変更がある場合は、保育所内の掲示や必要に応じて文書で配布し、周知を図っている。 ・外国の方が理解しやすいように、意向を聞き、配布文書をカタカナ等にして作成している。 		
改善できる点/改善方法：		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 児童館活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PDCA サイクルに基づき、保育の振り返りを行い、保育の質の向上を図っている。 ・職員の資質向上を目指し、子ども保育課の学習会への参加、保育研究会における公開保育の実施や、遊び込める環境づくり、園内研修などを実施し、各種研修会にも積極的に参加できるよう体制を整えている。また、受講後はレポートを提出し、報告や回覧を行い、職員間で学びを共有し資質の向上に努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価や第三者評価の評価結果については、文書化したものを回覧したり、職員会議や園内研修等で共有し検討をしている。課題については改善をしている。 		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所長の役割や責任を職務分担表で明文化し、各種会議や職員との面談時に表明している。 ・有事における施設長の役割は「防災マニュアル」「安全管理マニュアル」等に記載している。 ・所長会議や研修会等に参加し、専門性の向上に努め、子ども保育課からの意見を受けながら、役割と責任を明らかにしている。 		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員対象に公務員倫理、人権、接遇、個人情報保護、業務に関する法令等についての研修を実施し、周知徹底する取り組みを行っている。また、資料は職員が常時見ることができるよう事務室に置いている。 ・園外研修への参加や関連書籍等で、遵守すべき法令について理解するように努め、資料の配布や回覧をし周知を図っている。 		
改善できる点/改善方法：		

II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 児童館活動の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員会議や園内研修で保育の課題・問題の解決や改善に向けて分析を行い、次の計画に反映させている。 所長・副所長は各クラスの保育に積極的に関わり、職員からの保育の意見や相談には解決に向けて具体的な助言を行い、質の向上に努めている。 研修計画を策定し、積極的に受講できるようにし、受講後はレポートの提出を行い、報告や回覧を行い職員間で周知している。 		
改善できる点/改善方法：		
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員の適切な配置、業務分担を行い、一人一人の職員が責任をもって取り組めるようにしている。また、会議や面談において状況を把握し、改善に取り組んでいる。 職員間でコミュニケーションを取りながら、働きやすい環境作りをしている。 		
改善できる点/改善方法：		

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員配置は、市の配置基準により各年齢別児童数、障がい児児童数、標準時間保育児童数の状況に応じて人員が配置されている。 正規・非正規に関わらずそれぞれの職員が自信を持ち、意欲的に仕事ができるように激励や賞賛、助言や指導をしている。 		
改善できる点/改善方法：		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜市の服務規律により、望ましい職員像が岐阜市クレド・ノートに示されている。 人事考課マニュアルに基づき、人事考課を実施している。年度始めには職員がチャレンジ目標を設定し、業務の役割を明確にし確認している。 職員との年3回の面談を実施し、職員の意欲を高めるようにしている。 各自の自己評価を基に、達成状況の把握と今後の取り組みについて話し合いをしている。 		
改善できる点/改善方法：		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	@・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の有給休暇の取得状況や超過勤務状況はPCで管理し把握している。保育が円滑に進むようサポート体制を整え、職員が休憩時間や休暇を取得しやすいよう配慮している。 ・日頃からコミュニケーションを図り、充実した業務が遂行できるような職場作りを目指し、グッジョブカードを活用している。また、必要に応じて面談する機会を設けるなどして円滑な職場作りをしている。 ・市担当課や職員共済組合においても相談部署があり、ストレスチェックの実施や希望に応じてメンタルヘルスの専門家に相談できる体制が確立している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正規職員は、岐阜市の人事考課マニュアルに基づき、年3回の所長との面談を実施し、進捗状況や目標達成度の把握に努めている。 ・日々の業務の中で一人一人の成果を認めるとともに課題を明確にし、助言・指導を行い意欲を高められるようにしている。 ・会計年度任用職員とは、必要に応じて面談の機会を設け、職員の意欲を高めるように配慮している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市立保育所全体的な計画」の基本方針の運営管理の中で、職員の資質向上や職員の研修の基本姿勢を明示している。 ・職員の年間研修計画書を作成し、研修の目的を明確にして積極的に受講できるようにしている。 ・子ども保育課による学習会、エピソード研修、岐阜市公立保育所保育研究会に沿った公開保育実施、所内研修会などを通し必要な知識や技術が取得できるようにしている。また、研修会で学んだことは、職員会議等で報告し、職員間で資質向上に努めている。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、市保育協会による部会は中止している。) 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職務、経験年数、担当年齢などに合った研修への参加を実施している。 ・保育所内研修に関しては、職員が研修担当となり保育所の実態に合った研修を実施し、職員の資質向上や専門性を高めるための研修を実施している。 ・若手職員には、経験のある職員がアドバイスをしながら保育を指導したり、相談に乗り資質向上へと繋がるようにしている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成が適切に行われている。</p>		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の児童館活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習生受け入れマニュアルに基づき、養成校や子ども保育課と連携を取りながら受け入れを行っている。 ・事前にオリエンテーションを行い、保育所の特性を説明し理解してもらっている。また、実習生の意向を聞き、 		

<p>明確な目標を持って取り組めるようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習中も養成校と連携を取り、より効率的に実習が行われるように連携している。
改善できる点／改善方法：

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市ホームページ、入所案内等で保育所の概要を閲覧することができる。 ・前回の第三者評価の受講証、苦情解決制度の案内、相談方法を保護者や来客者にわかりやすいように提示している。 ・地域の公民館、保健センターなどにパンフレットや各種案内を置いている。 		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に一度、岐阜市の指導監査を受審している。保育所における経営・運営等は子ども保育課の指導のもとに公にされている。 ・保育士は現金取扱者として登録されており、通帳や出納簿で現金の管理は明確である。 ・事務分担は所長、副所長で分担されており、互いに内容をチェック、把握して、適宜な運営の取り組みや点検、改善に心がけている。 		
改善できる点／改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者地域との交流を広げるための取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の中に地域との連携について明文化し、年間計画にも地域との交流を位置づけている。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、民生委員主任児童委員主催のふれあい交流会は中止している。令和4年度は藍川小学校1、2年生との交流は状況にもよるが予定している。) ・地域のごみ当番に保育所として参加し、年に1か月(9月)受け持っている。 ・公園プールを地域の方と協力し合いながら利用している。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、令和2・3・4年度は利用していない。) 		
改善できる点／改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし	@・b・c

	体制を確立している。	
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボランティア受け入れマニュアル」により基本方針が明文化されている。受け入れについては事前にオリエンテーションを行い、守秘義務等必要な法令について説明し、協力を得るようにしている。 ・受け入れについては、職員会議等で計画を伝え、共通理解を図っている。また、保護者にも保育所だより等で周知している。 ・以上児クラスはボランティアによるサッカー教室を年1回行っている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 児童館として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの保育の様々な場面で必要な関係機関(民生委員主任児童委員、岐阜市子ども若者総合センター、小学校、保健センター、幼児支援教室、嘱託医、消防署、自治会等)との連携を取っている。必要に応じて職員や保護者に情報提供している。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども保育課「元気子育てサロン事業」による園庭開放、絵本貸し出し、子育て相談、サポート一時預かり保育、親子体験を実施している。また、赤ちゃんステーションとしてミルク用のお湯の提供や授乳、おむつ替えの場소가提供できるようにしている。 ・地域の子育て支援として、民生委員主任児童委員の方が窓口となり『ストロベリーキッズ』の活動で保育所行事への参加を通して交流をしている。(令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため交流は中止しているため、子どもたちが製作した手作り玩具、ふれあい遊び冊子を渡し、活動の中で利用していただけようになっている。) ・北東部コミュニティセンターの保健師、民生委員主任児童委員と連携し、地域の子育て状況等の情報交換をしている。(令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため見送っている。) 		
改善できる点/改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放、絵本貸し出し、子育て相談を通して、利用者の声を聞く機会を持ち地域の子育てニーズの把握に努めている。 ・民生委員主任児童委員と連携を取り合い、子育てのニーズの把握や情報提供を図っている。 ・災害時には公共の施設、公務員として地域のために奉仕できる体制をとっている。 		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した児童館活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの権利条約や人権、虐待防止についての研修を実施し、全職員が共通理解のもとで、子ども一人一人を大切に保育をしている。また、外国籍の利用児については、異文化を認め合い、子どもたちが共に育ち合う環境づくりに配慮している。 		
改善できる点/改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に配慮した児童館活動が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> プライバシー保護についてのマニュアルを作成し、研修を実施して職員に周知徹底している。 プール遊び、排泄時、着替えの際、カーテンやつい立てを使用し、子どものプライバシーに配慮している。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して児童館を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「入所あんない」や岐阜市ホームページ、「ぶりあ」の冊子、広報ぎふ等でサービスの内容を情報公開している。 見学希望者には希望日時を聞き、随時対応している。 各種案内については毎年見直しを行っている。 		
改善できる点/改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 児童館活動の開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 入所希望者や見学者には入所あんないや保育所案内を渡したり施設内を見学する等して、丁寧に対応している。 入所申し込み時や新入所児健康診断説明会、入所式等にわかりやすく説明し、理解が得られるようにしている。 保育の利用時間変更等については、その都度、個別に丁寧に説明をしている。 		
改善できる点/改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜市内の保育所（園）、認定こども園への転所の際には児童票、個別記録書類、健康管理簿等を送付し、保育が継続して行われるように努めている。 		

改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートを年3回実施している。常時、意見箱を設置し、保護者の意向の把握に努めている。 ・保護者の意見や要望を職員会議等で分析、検討し、アンケートの結果や意見に対して、回答を文書で配布している。 ・送迎時の声かけ、連絡帳の記載、クラス懇談会や個別懇談会等を通し保護者の意向の把握に努め、職員間で検討し必要に応じて見直しや改善をしている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関に意見箱と用紙を設置し、自由に匿名で意見が出せるようにしている。 ・苦情解決の仕組みや苦情解決受付担当者を玄関に掲示している。保護者からの意見や苦情を受け付けた場合「保護者対応マニュアル」に沿って迅速な対応に心掛け、職員会議で話し合い、共通理解に努めている。寄せられた苦情や意見に対しては真摯に向き合い、保育士の質の向上に取り組んでいる。 		
改善できる点/改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決案内の文書と意見箱は保護者の目のつきやすい玄関に置いている。 ・送迎時には保護者への積極的な声かけを行い、相談しやすい雰囲気作りに努めている。 ・相談時には時間と場所を設け、プライバシーを守って、落ち着いた環境で相談できるように配慮している。 		
改善できる点/改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの意見や苦情を受け付けた場合は「保護者対応マニュアル」に沿って、担当が対応するもの、所長・副所長が対応するもの等を判断し、迅速に対応している。相談内容は記録し、職員間で分析し、対応を共有して再発防止に努めている。 ・アンケートを年3回実施し、保護者の意見の把握に努めている。アンケート結果や改善策は、文書で配布している。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な児童館活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	@・b・c
良い点/工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、各種チェックリストで点検を行い、施設・遊具の安全管理、見直しを行っている。 ・「安全管理マニュアル」「災害時対応マニュアル」を整備し、事故発生時の対応や責任等を記載している。また、様々な想定に基づき避難訓練、不審者対応訓練、行方不明対応訓練を実施している。 ・ヒヤリハット研修を実施し、危険箇所の把握や危機管理意識の向上に努め、改善点や保育の見直しを行い、安心・安全な保育を実施している。 		
改善できる点/改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「感染症ガイドライン」「安全管理マニュアル」に沿って対応するとともに、看護師による研修を実施し、職員に周知している。 ・感染症が発生した場合は、岐阜市で統一された感染症についての様式を速やかに掲示し保護者に情報提供している。その際には、個人が特定されないように配慮している。 ・学校欠席者・感染症情報システム(サーベイランス)を導入し、感染状況の把握や感染拡大防止に努めている。 ・新型コロナウイルス感染症においては、「新型コロナウイルス感染症防止マニュアル」を参考に、対応や予防策について職員に周知し、保護者にも協力してもらっている。 		
改善できる点/改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防災マニュアル」「洪水時の避難確保計画」に基づき防災組織図、緊急連絡網の整備をするとともに、岐阜市都市防災部の職員参集システムにより職員体制を整備している。 ・一斉メール配信システムや電話連絡、緊急時引き渡しカードを作成し、緊急時の対応を整備している。 ・災害時に備え、保育所内に水、ミルク、ビスケット、アルファ米等の備蓄(3食3日分)をしており、定期的に岐阜市防災課の職員が点検管理している。 ・消防署と連携した通報避難訓練を実施している。 ・毎月の避難訓練を様々な想定で行い、問題点の把握や見直しを職員会議で行っている。 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する児童館活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アプローチカリキュラム」「発達に沿った発達の援助とポイント」「手引書」や各種マニュアル等を参考に保育を実施している。 		
改善できる点/改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
良い点/工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルを整備し、ファイリングして、事務室に保管している。 各種マニュアルについては、年度末や随時見直しを行うなどしてサービスの標準化に取り組んでいる。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜市で統一された様式に家庭状況や発育状況、健康状態を記入してもらい、個別に聞き取りを行っている。 子ども一人一人の発達や個別に応じた保育を実践するために、懇談会や送迎時、連絡帳等で把握し、個別指導計画、個別記録に反映させている。 障がい児個別指導計画は保護者と懇談を行い、保護者の意向を取り入れながら作成しその後も必要に応じて懇談を行い、確認を取りながら進めている。 		
改善できる点/改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導計画の年案、月案、週案は、それぞれの評価反省を行い、見直した内容はその都度計画に記載している。また、毎月所長・副所長が確認し、必要に応じて助言・指導を行い、次の保育に活かせるようにしている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 児童館活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 市で統一された様式に従い、子どもたちの様子を把握し記載している。また、所長・副所長が毎月確認し、助言指導を行っている。クラス内においては記載、内容を職員間で共有している。 対応に配慮が必要な場合は、職員会議、木曜会等で情報共有したり、ケース会議で対応を検討している。 		
改善できる点/改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 記録の管理は、「個人情報保護マニュアル」に沿って、事務室の鍵のかかる場所に保管している。 市の規定に沿って保管・保存するとともにその後シュレッダーにより適宜、破棄している。 個人情報保護や守秘義務については毎年研修を行い、全職員が共通理解できるようにしている。 記録は保育所内で行うようにし、個人記録情報は保育所外への持ち出し禁止等、職員に周知徹底している。 		
改善できる点/改善方法：		